

NEWS LETTER

銀座街づくり会議・銀座デザイン協議会
www.ginza-machidukuri.jp

〒104-0061 中央区銀座4-6-1 銀座三和ビル3F

Tel: 03.3567.1535 / Fax: 03.3563.0236 / E-mail: info@ginza-machidukuri.jp

*このNewsLetterは、全銀座会会員、銀座街づくり会議関係者の方々にお送りしています*許可なく無断で複写・複製および転用・転載することを禁じます*

123
2022-02-16

未来の銀座へ G2020 活動報告書 を発行しました

2020年の東京五輪大会を契機に発足した全銀座会の下部組織「G2020」。銀座街づくり会議では、2020年とその先の将来に向けて銀座のブランドロイヤリティの確立と強化を目指すG2020の活動をサポートしてきました。その活動には、学びの場づくりや、様々

な分野で活躍する方々との対談、さらにアートイベントなど、いくつものチャレンジがありました。これらの取り組みを振り返りつつ総括し、活動から得た気づきを未来につないでいこうと、「銀座の未来へ G2020 活動報告書」をまとめました。

G2020 とその活動

2013年にオリンピック・パラリンピックの東京招致が決まったとき、2020年に向けて「銀座は何かをしなくてはならない」という強い思いに駆られました。そしてオリンピックを契機に銀座をさらに魅力的な街にしていこうという機運の高まりを受け皆さんの協力を得て翌年、全銀座会のなかにG2020というプロジェクトが発足しました。

ご承知のとおり、その後東京五輪開催までにはさまざまな紆余曲折がありました。五輪を終えた今、G2020が何を目指し何をしてきたのか、そしてこれからどうしていくのか、昨年東京五輪が終了したことをひとつの区切りとして、活動を振り返りつつ未来への提案書になるように、活動報告書をまとめました。

これから取り組んでいくこと

G2020では、8年間に渡る様々な活動を通じて、多くの出会いと気づきを得ることができました。こうした学びを、皆様とともにこれからの銀座を考えるための礎としたいと考えています。また今般のコロナ禍で、いろいろなところからこれからの銀座ビジョンを再構築すべき、との声も聴くようになったこともあり、全銀座で心をつなげることができる目標となるようなビジョンづくりに取り組みます。さらに、銀座全体の回遊性の拡大・滞在時間の拡張・積極的な情報発信や、アフターコロナに銀座ならではの魅力とともに、銀座が変わろうとしていることを感じていただけるような企画を検討するなど、本プロジェクトの活動から得られた気づきを次のアクションへ進めていこうとしています。

未来の銀座へ G2020 活動報告書

目次

- ・ G2020 に込めた想い 遠藤彬 (G2020 委員長)
- ・ G2020 の取り組み
- ・ 学びと対話の場づくり
 - レクチャーシリーズ
 - Amazing Ginza! Talk
- ・ 街をひらく
 - GINZA PROGRESSIVE
 - 感覚の洗濯 in 銀座
- ・ 【特別寄稿】
銀座におけるアートプロジェクトの可能性
芹沢高志 (P3 art and environment 統括ディレクター)
- ・ 2020年の銀座から見てきた、未来への「道」
伊藤明 (銀座 伊東屋)、松崎宗平 (MATSUZAKI SHOTEN)、永井真未 (G2020 事務局、銀座越後屋)
- ・ あとがき

B5 カラー、24 頁

発行者：全銀座会 G2020

企画・制作：全銀座会 G2020、合同会社渚と

デザイン：長尾敦子 編集・執筆：清水康介

発行日：2021年12月27日

銀座街づくり会議事務局、全銀座会
観光案内所「G Info」にて無料配布
中。銀座街づくり会議 WEB サイト
でも公開しています。二次元バーコード
からご覧ください。

